

岩井有加さん

森ガール、山ガールの次は林ガール!? 日本の林業に活気を取り戻すため、京都で女子大生らが立ち上がった。「林業女子会@京都」の設立者で代表を務める岩井有加さん(京大・修士課程)に、これからの活動について話を聞いた。

FOCUS

追いかける。大学生。



設立のきっかけは、ツイッターでの何気ないつぶやきだった。「林業を好きな女子を何て呼ぶ?」。この一言が予想外の議論を巻き起こした。周りの反響に乗せられる形で、すぐに会の設立を決意。「思い立ったら吉日という感じ」と笑う。

「山の現場から家庭まで、どんなところででも林業について考える人はみんな林業女子」。普段のミーティングも、あえて女子会と名付けることによって、参加する敷居を低くした。現在は学生を中心に、現場の林業従事者なども含めて30人ほどが参加する。林業の魅力は「親子三代くらいでつくていく産業」である点だと語る。林業に関わる人に会うたび、「生き方に余裕がある」と思う。しかし日本の林業の置かれた状況は危機的だ。国土の約7割を占める巨大な森林地帯

林業の魅力伝える「林ガール」

を持ちながら、外国産木材に需要を奪われている。女子会の目標は、林業をPRすること。そんな現状を打開すること。これまでに女性向けの林業体験や、メーカーと共同開発した家具の展示などを行った。

今後はフリーペーパーを作成して、さらに多くの人に魅力を伝えていく。雑誌名は「林業女子(Forestry Girl)」の頭文字をとって「fg」。第1号は2月初旬に発行する予定だ。

会が発足して、まだ5か月。「どういう団体にしてもくははまだ未定」。しかし「まわりが応援してくれているのを感じる」と笑顔を見せる。地域ごとに異なる林業の形態に対応するため、全国に支部を展開していきたいと夢を語った。「女子会にどれだけのことが出来るかは分からない。けれど議論していくことが大事なと思う」。林業再生へ、思いは一途だ。

UNN 関西学生報道連盟

FOCUSは

神戸大学ニュースネット委員会
同志社大学 PRESS 編集部
NEWS 立命通信社
開学新月通信社
大阪大学 POST 編集部

関西大学タイムス編集部
神戸女学院大学 K.C.Press 編集部
京都女子大学藤花通信編集部
京都大学 EXPRESS 編集部

の共同編集による週刊フリーペーパーです